



令和5年5月12日

各 位

会 社 名 グランディハウス株式会社
代表者名 代表取締役社長 林 裕朗
(コード番号：8999 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員 管理部長 梅 木 龍 司
(TEL. 028-650-7777)

プライム市場上場維持基準への適合に向けた計画に基づく
進捗状況（上場維持基準の適合）に関するお知らせ

当社は、東京証券取引所（以下、「東証」）から、令和5年4月28日付で「上場維持基準（分布基準）への適合状況について」を受領し、プライム市場の上場維持基準に全て適合していることを確認いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 上場維持基準の適合状況

当社は、移行基準日（令和3年6月30日）時点において、プライム市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」のみ満たしていませんでした。令和3年11月22日に「新市場区分の上場維持基準への適合に向けた計画書」を開示し、改善を実施してまいりました結果、令和5年3月31日時点において、全ての基準に適合いたしました。

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買高
当社の適合状況の推移	令和3年6月末時点（移行基準日）※1	163,904単位	72億円	53.1%	0.25億円
	令和5年3月末時点（基準日）※1	180,449単位	103億円	58.5%	0.36億円※2
上場維持基準		20,000単位	100億円	35.0%	0.2億円
令和5年3月末時点の適合状況		適合	適合	適合	適合

※1. 東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 令和4年1月から12月における1日平均売買高であります。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況

当社は、「流通株式時価総額」の上場維持基準適合に向けて、「時価総額の向上」及び「流通株式比率の向上」を基本方針として、以下の取組を実施してまいりました。

- ① IRの強化として、決算説明会の開催、英文開示情報の拡大、当社HPにおける「ESG／サステナビリティ」ページの開設等を実施。
- ② コーポレートガバナンス・コードへの対応として、報酬諮問委員会の設置、TCFD等に基づく開示、議決権電子行使プラットフォームへの参加等を実施。
- ③ 流通株式比率の向上のため、大株主・役員等による立会外分売、信託型従業員持株インセンティブプラン導入に伴う大株主・役員等の持株の流動化、ストック・オプションの行使・売却の推進による自己株式の流動化等を実施。

これらの取組の結果、当初計画期間である令和8年3月期より3年前倒しで「流通株式時価総額」の上場維持基準に適合いたしました。

今後も安定的にプライム市場の上場維持基準に適合していけるよう、引き続き「時価総額の向上」及び「流通株式比率の向上」に向けた取り組みを継続してまいります。

以 上